

報道機関 各位

青森県農林水産部  
食の安全・安心推進課長  
(公印省略)

令和4年度安全・安心な農産物生産推進大会の開催について

県では、平成19年度から、市町村や農業団体などと一体となって、全ての農業者が農業生産の基本である「健康な土づくり」に取り組むことを目指す「日本一健康な土づくり運動」を展開しており、今般、良質で安全・安心な農産物の安定生産とともに、肥料コスト低減につながる取組について理解を深めることを目的に、「令和4年度安全・安心な農産物生産推進大会」を下記のとおり開催しますので、取材してくださるようお願いいたします。

記

1 開催概要

- (1) 日 時 令和5年2月24日(金) 13時30分～15時00分
- (2) 場 所 アピオあおもり 2階イベントホール(青森市中央3丁目17-1)
- (3) 内 容 ①令和4年度「あおもり土づくりの匠」認定証書授与式  
②講演「肥料コスト低減につながる堆肥の効果と上手な使い方」  
講師：技術士事務所 Office FUJIWARA 代表 <sup>ふじわら</sup> <sup>しゅんろくろう</sup> 藤原 俊六郎 氏
- (4) 参集範囲 農業者、農業団体、消費者、研究機関、市町村、県等
- (5) 主 催 全国農業協同組合連合会青森県本部、一般社団法人青森県畜産協会、青森県施肥合理化推進協議会、青森県

2 その他

取材に当たっては、マスクの着用など新型コロナウイルス感染防止対策の徹底に御協力をお願いいたします。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農林水産部食の安全・安心推進課 安心推進グループ GM 中村雄二
電話番号	直通 017-734-9352 内線 5035
報道監	農林水産部 次長 成田 澄人 (内線 4967)

(別紙)

### 令和4年度の「あおもり土づくりの匠」認定者について

「日本一健康な土づくり運動」を推進するため、地域農業のリーダーとして健康な土づくりの指導的な役割を担う「耕種農業者」と、高品質な堆肥を生産し健康な土づくりを支える「畜産農業者」を「あおもり土づくりの匠」として平成24年度から県が認定しており（これまで77名を認定）、今回、新たに4名を認定します。

<令和4年度認定者>

区分	市町村名	氏名	主な作物
耕種農業者	田舎館村	<small>はなだ けんいち</small> 花田 賢一	水稻、りんご、いちご
	つがる市	<small>のろ しゅうせい</small> 野呂 修聖	水稻、大豆、ブロッコリー
	おいらせ町	<small>たけがはら まさかつ</small> 竹ヶ原 正克	だいこん、ごぼう、にんじん、ながいも
畜産農業者	五戸町	<small>たかはし としあき</small> 高橋 利昭	採卵鶏育成
計		4名	

令和4年度

# 安全・安心な



# 農産物生産推進大会

日時

令和5年2月24日（金）

参加  
無料

13:30～15:00（受付13:00～）

場所

アピオあおもり2階イベントホール  
（青森市中央3-17-1）

オンライン（Zoom）参加可能  
参加のためのURLは別途事前にお知らせします。



内容

- 「あおもり土づくりの匠」認定証書授与式
- 講演「肥料コスト低減につながる堆肥の効果と上手な使い方」



講師 技術士事務所OfficeFUJIWARA 代表 藤原 俊六郎氏

定員

会場：100名 Zoom：100名

定員を超える申込みがあった際には、参加方法の変更をお願いする場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法等を変更する場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

参加申込

令和5年2月10日（金）締切

<申込方法>

参加申込書（裏面）をFAX・メールにより提出



【主催】 J A全農あおもり、（一社）青森県畜産協会、青森県施肥合理化推進協議会、青森県

【申込み・問合せ先】 青森県 農林水産部 食の安全・安心推進課 安心推進グループ

TEL：017-734-9352 FAX：017-734-8086 E-mail：SANZEN@pref.aomori.lg.jp

～安全・安心で高品質な農産物は「健康な土」から～ 「日本一健康な土づくり運動」展開中！

## ■「あおもり土づくりの匠」認定証書授与式

青森県では、平成24年度から、県内生産者の模範となる高度な土づくりを実践し地域農業の指導的な役割を担う耕種農業者と、高品質な堆きゅう肥を生産し健康な土づくりを支える畜産農業者を「あおもり土づくりの匠」として、これまで77名を認定しています。

今回、新たに認定される「あおもり土づくりの匠」の方に、認定証書を授与します。

## ■ 講演 肥料コスト低減につながる堆肥の効果と上手な使い方

### Office FUJIWARA 代表 藤原 俊六郎 氏

神奈川県農業総合研究所（土壌肥料）に勤務後、明治大学農学部特任教授を経て、技術士事務所Office FUJIWARAの代表を勤めています。

「図解 土壌の基礎知識」、「堆肥の作り方・使い方」、「肥料の上手な効かせ方」などの土壌関係の著書を執筆しており、堆肥を体系的に捉えた活用による化学肥料の低減について解説していただきます。



## 【御協力をお願いします】新型コロナウイルス感染防止対策について

- ◆ マスクの着用、手指の消毒、三密の回避、発熱等の症状がある方は出席を控えるなど新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底に御協力をお願いします。
- ◆ 今後の状況により、開催方法の変更や中止の可能性もあるため、下記申込書には、必ず、連絡先の御記入をお願いします。

# 令和4年度 安全・安心な農産物生産推進大会 参加申込書

食の安全・安心推進課 安心推進グループ 行き

FAX : 017-734-8086 又は E-mail : SANZEN@pref.aomori.lg.jp

申込者 連絡先	所属			
	電話		FAX	

No.	職名	氏名	参加方法 (○印を記入してください)		メールアドレス  (定員以上の申込があった場合、他の参加方法への変更をお願いする場合がありますので、 <b>会場参加の場合も可能な限り御記入をお願いします。</b> )
			会場	Zoom	
1					
2					
3					

## オンライン参加 (Zoom) について

- ① オンライン参加には、インターネットに接続できる環境が必要です。通信費用等は各自の負担となります。
- ② 参加のためのURLや当日資料は、開催日の1週間程度前までに、お申し込みのメールアドレスにお送りします。

**【申込期限】 令和5年2月10日 (金)**